廣瀬製紙株式会社

会社説明

1.事業に関する特色（市場規模/成長性・業界内の地位・製品開発力/販売力・新規事業展開など）
【合成繊維紙のパイオニア・ヒロセグループ】

1954年に創業者は京都大学高分子化学研究室と共同研究にて合成繊維ビニロンを用いた湿式不織布の開発に成功し、その成果を基に1958年に設立されました。
その後、電池メーカーとアルカリ乾電池用セパレータの共同開発に取り組み性能・品質面で国内トップクラスのメーカーに成長いたしました。
創業以来常に世界のトップクラスの技術を目指し現在も世界でトップクラスの薄さを誇る抄紙技術（2g/m2ポリオレフィン繊維100％）を有しております。
その結果、海外市場からも高く評価され、海外売上比は65％以上を占めるグローバル企業であります。

2.会社組織としての特色（企業理念・社風・組織マネジメント・コミュニケーション・制度など）
常に“社員には作る喜びを、商社・販売店の方には売る喜びを、お客様には使う喜びを、地域からは在る喜びを”を与えられる持続性を有する企業であり続けています。
高知にあることを誇りに、高知から世界に羽ばたく企業を目指し飛躍していく企業です。

[受賞暦]
経済産業省 2020年版「グローバルニッチトップ企業100選」
平成29年度 第32回高知県地場産業大賞
第８回 ニッポン新事業創出大賞　最優秀賞
第3回ものづくり日本大賞　経済産業大臣賞受賞
四国産業技術大賞　産業振興貢献賞受賞
経済産業省 2008年版「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社」

3.その他の特色（この会社の魅力など）
[グループ会社]
テクノヒロセ株式会社
※グループ全体で従業員数は約158名

[主要販売先]
（株）クラレ，三晶（株），新生紙パルプ商事（株），ダイワボウポリテック(株)，帝人フロンティア（株），日本バイリーン（株）他

[主要輸出先]
アメリカ、ヨーロッパ、アジア等

[高知県高知市の生活]
高知市は32万人の都市ながら西方と北方には山地がめぐり、東方には水田、南方は太平洋に臨む海と山に囲まれた自然が多い環境です。
東京の約半分の住居費で都内と同等それ以上の住環境を得られます。
東京への所要時間は飛行機で75分、大阪・福岡への所要時間は50分と地方とはいえ首都圏へのアクセスは良い環境です。

会社概要

本社所在地
日本

事業内容
機能性繊維による工業を中心とした産業用（湿式）不織布の製造、加工並びに販売

代表取締役
岡田　祥司

設立年
1958年3月

資本金
20.0 百万円

従業員数
101 - 500人

URL
https://www.hirose-paper-mfg.co.jp/

オフィス情報

メインオフィス
〒7811103
高知県 土佐市 高岡町丙529イ